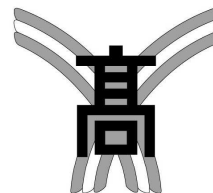
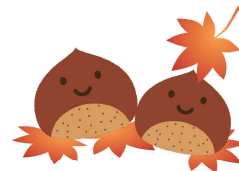


# 君の授業に乾杯。



## 【授業観察期間中です】

9月1日～11月30日までです。先生方には、①A4指導案の作成と配付、②4枚程度の観察カード記入、をお願いしています。指導案の配付に合わせて、実施日前日までに職員朝礼のレジュメに各自で必要事項を記入してください。まだ期間は十分にありますので、ご無理のないところで計画をお願いします。



なお観察カードは、教務室のポストに投函してください（予備も教務室にあります）。

## 【ともに考えましょう～タブレット端末導入の利点と課題～】

文部科学省が推進する「GIGAスクール構想」にともなって、来年度の1年生全員にタブレット端末の購入を求めることが検討されています。GIGAスクール構想とは、簡単にまとめると「『個別厳選された学びの実現』を目指して、校内通信ネットワーク環境（Wi-Fi）を充実させ、生徒一人に一台の情報端末を持たせる5カ年計画」のことで、

今年度中には校内でWi-Fi工事が行われ、使用に向けて教員対象研修会を開き、3月の入学予定者説明会には入学予定者および保護者に説明を行い、そして新1年生全員がタブレット端末をもって授業に臨む一。先生方のこれまでの教員経験から、このスケジュール自体にどんな課題があるか、あるいは全員がタブレット端末を持ち込むことでどのような問題が起こりうるか、容易に想像できると思います。しかし同時にGIGAスクール構想は様々な可能性を秘めていますし、今までにない新しい学習経験を積ませることもできるでしょう。

繰り返しますが、GIGAスクール構想は国の決定事項です。したがって、タブレット端末導入の是非を議論することあまり意味はありません。むしろ残された時間の中で、ソフト・ハードの両面で準備を進めていくことはもとより、生徒が「真の学ぶ力」を身に付けられるよう学校でとしてどう効果的に活用していくかを議論しなければなりません。

- ・実際の授業でどのように活用するか。
- ・すでに運用を開始しているg-suiteとどう関連づけるか。
- ・副教材や電子辞書との併用をどう考えるか。
- ・校内での使用上のルールや機器トラブルについて、どう対応するか。

考えるべきことは多く、課題は山積しています。



それらの準備の牽引役として、学力向上推進委員会の中に「『ICT機器などの授業支援機能の充実』のための教育推進部会」が設けられました。担当は主幹教諭の西先生、中西先生、舟橋です。別途、委員会外の先生にアドバイザーをお願いすることも考えています。委員会の3名は毎週金曜日の4時間目に協議を行い、内容について「学力向上推進委員会」の名前で先生方にお伝えしていくことになります。

取り急ぎ、課題を洗い出すためのアンケートを作成中です。担任として、教科担当として、部活動顧問として、この大きな変化にどう関わりどう対応していくか、ともに自分事として考えていきましょう。